

【教育事業部】

I. 単位互換事業

1. 提供科目・出願者数・履修者数・単位修得者数

年度	包括協定 大学数	提供科目数	出願者数	履修者数	単位修得者
2011年度	49 大学	561 科目	6,030 名	5,643 名	3,338 名
2010年度	48 大学	531 科目	6,464 名	5,932 名	3,585 名
2009年度	46 大学	504 科目	7,804 名	6,899 名	4,051 名

2. 提供科目分類内訳

年度	eラーニング科 目	プラザ科目	オンキャンパス 科目	合計
2011年度	14 科目	92 科目	455 科目	561 科目
2010年度	—	86 科目	445 科目	531 科目
2009年度	—	88 科目	416 科目	504 科目

3. 単位互換の各大学への出向説明会

期間：3月24日（木）～4月4日（月）間

説明先大学：7大学（大谷大、京都外国語・短期大、京都産業大、京都文教大、種智院大、
佛教大、大阪医科大）10回 850名参加

II. 生涯学習事業（京カレッジ）

1. 科目提供大学等数、提供科目数、受講科目数、出願者数等

年度	科目提供 大学・機関数	提供 科目数	受講 科目数	出願者数	
				<延べ数>	<実数>
2011年度	36 大学・1 機関	476 科目	226 科目	1,475 名	611 名
2010年度	35 大学・2 機関	460 科目	247 科目	1,446 名	589 名
2009年度	37 大学・3 機関	448 科目	238 科目	1,871 名	928 名

2. テーマ別出願者数（延べ数）

	テーマ	提供 科目数	出願者数		テーマ	提供 科目数	出願者数
A	京都を探る	15 科目	32 名	H	自然に学ぶ	27 科目	16 名
B	歴史と文化 に触れる	60 科目	74 名	I	環境とくらしを 考える	24 科目	69 名
C	美の世界に 触れる	33 科目	36 名	J	現代社会を 知る・考える	111 科目	55 名

D	文学の世界に触れる	8科目	5名	K	市民教養講座	43科目	550名
E	ことばの魅力を知る	22科目	16名	L	キャリア講座	82科目	101名
F	いのちと人間を考える	39科目	70名	M	京都力養成コース	8科目	447名
G	教育とは…何だろう	4科目	4名		合計	476科目	1,475名

3. 京都力養成コース「京都学講座」実施結果

講座名：京のみち あるき ～道路・鉄路・水路をたどって～

回	開催日	テーマ	講師	受講者数
1	6月5日(日)	新京極通ができるまで ～平安京から秀吉の京都 改造を経て～	川原 典史 (立命館大学准 教授)	142名
2	6月12日(日)	近代京都の道路と前近代の みち	伊従 勉 (京都大学大学院 教授)	123名
3	6月19日(日)	京の「七口」を考える ～「京都」の範囲と出入り口 の変遷～	中村 武生 (立命館大学 非常勤講 師)	132名
4	6月26日(日)	異界への道 ～旧五条大路を歩く～	五島 邦治 (京都造形芸術大学 客 員教授)	129名
5	7月3日(日)	都市内公共交通機関として の市電の役割	井上 学 (平安女学院大学 講師)	116名
6	7月10日(日)	舞鶴軍港への鉄路	松下 孝昭 (神戸女子大学 教授)	120名
7	10月16(日)	角倉了以と高瀬川	勝矢 淳雄 (京都産業大学 教授)	114名
8	10月23日(日)	保津川の綱道 ～船を曳き上げた道～	鵜飼 均 (亀岡市教育委員会社会 教育課 主任)	98名
9	10月30日(日)	琵琶湖疏水 神話の検証	原田 敬一 (佛教大学 教授)	110名
10	11月13日(日)	京の地中を流れる水	八木 透 (佛教大学 教授)	110名
実1	11月6日(日)	疏水歴史めぐり ～疏水にかけた期待と疏水 の実際～	原田 敬一 (佛教大学 教授)	18名
実2	12月4日(日)	保津川下り ～船を曳き上げた綱道を辿 る～	鵜飼 均 (亀岡市教育委員会社会 教育課主任)	48名

※表中の「実」は、実地講座を示す。

Ⅲ. インターンシップ事業

1. 出願者数・受講者数・登録団体数・受入れ先団体数・コーディネーター数

コース	出願者数	受講者数	修了者数	受入れ先団体数	コーディネーター数(延べ数)
ビジネス	626名	364名	355名	172団体	26名
パブリック		81名	80名	44団体	5名
プロGRESS	64名	62名	56名	10団体	7名
計	690名	507名	491名	226団体	38名

2. 学年別・男女別出願者数・受講者数・修了者数

学年別

学年	出願者数	受講者数	修了者数
1年次	4名	3名	2
2年次	65名	44名	40
3年次	597名	445名	436
4年次	12名	7名	6
大学院生	12名	8名	7
計	690名	507名	491名

性別

性別	出願者数	受講者数	修了者数
男性	258名	175名	166名
女性	432名	332名	325名
計	690名	507名	491名

3. インターンシップ・プログラムの各大学への出向説明会

3月30日(水)～4月21日(木)間

15大学(京都教育大、大谷大、京都外国語・短期大、京都学園大、京都光華女子大、京都女子大、京都ノートルダム女子大、同志社大、同志社女子大、花園大、立命館大、龍谷大、大阪大、大阪国際大、長浜バイオ大)21回 2,927名参加

4. インターンシップ・プログラム説明会

開催日: 2011年4月9日(土)・14日(木)・16日(土)

開催場所: キャンパスプラザ京都

参加者数: 203名

Ⅳ. 委員会等の開催について

1. インターンシップ研究会(4回開催)

開催日: 2011年5月19日(木)・10月27日(木)・12月13日(火)・2012年2月23日(木)

2. インターンシップ・プログラムコーディネーター会議(5回開催)

《ビジネス・パブリックコース》

開催日: 2011年4月21日(木)・6月18日(土)・7月2日(土)・9月24日(土)・12月8日(木)

- 《プログレスコース》
開催日：2011年6月16日（木）・7月7日（木）・10月6日（木）・11月10日（木）・
2012年1月19日（木）
2. インターンシップ・プログラム受入れ先担当者説明会
《プログレスコース》
開催日：2011年4月14日（木）15団体22名出席
《ビジネス・パブリックコース》
開催日：2011年4月21日（木）59団体・65名出席
3. インターンシップ・プログラム受入れ先・大学担当者意見交換会
開催日：2011年12月8日（木）受入れ先 38団体47名、大学担当者 19大学22名出席
4. インターンシップ・プログラム大学担当者会議
開催日：2012年3月6日（火）25大学27名出席
5. 単位互換事業高度化検討ワーキンググループ（4回開催）
開催日：2011年7月12日（火）・10月18日（火）・12月1日（木）・2012年3月27日（火）
6. 京カレッジ企画検討委員会（2回開催）
開催日：2011年7月21日（木）・11月9日（水）
7. 単位互換・京カレッジに関する事務担当者会議（2回開催）
開催日：2011年7月27日（水）・11月16日（水）
8. 障害のある学生支援に関する担当者会議（1回講演会として開催）
開催日：2011年7月13日（水）
テーマ：「書籍デジタルデータ提供と読書障害学生支援―著作権法第37条第3項への対応と今後の課題」
講師：松原 洋子氏（立命館大学大学院 先端総合学術研究科 教授）
9. eラーニングコンテンツ調整会議（1回開催）
開催日：2012年1月20日（金）
10. 京都学企画検討委員会（5回開催）
開催日：2011年6月21日（火）・7月28日（木）・9月27日（火）・10月19日（水）
12月21日（水）

V. その他

1. ノートテイカー養成講座
第1回 初心者編
開催日：2011年5月21日（土）
開催場所：キャンパスプラザ京都
参加者数：21名
第2回 経験者編
開催日：2012年2月7日（火）
開催場所：ひと・まち交流会館京都
参加者数：7名
2. 2011年度 教育著作権セミナーの開催
開催日：2011年10月25日（火）
会場：キャンパスプラザ京都 第4講義室
参加者数：22大学41名
講師：尾崎 史郎 氏 放送大学 ICT活用・遠隔教育センター教授
（元文化庁著作権課マルチメディア著作権室長）

【高大連携事業部】

1. 京都高大連携研究協議会

京都高大連携研究協議会は、「学生のまち・京都」で学ぶ生徒・学生の豊かな教養と人格を形成する「人づくり」を、京都の「産・官・学（高校・大学）」が一堂に会して、「個別高校・大学間の〈個と個の連携〉ではなく、組織と組織による〈面と面での連携〉によって高大連携を実現して達成する」ことを目的として2003年5月に発足した。

組織構成団体は、「京都府教育委員会」「京都市教育委員会」「京都府私立中学高等学校連合会」「京都商工会議所」「公益財団法人 大学コンソーシアム京都」である。

(1) 実践研究共同教育プログラム

実践研究共同教育プログラムは、高等学校・大学の双方の教員が授業プログラムを共同開発し、主に高等学校の正課の中で実践する取り組みで、2005年度の本格事業化から7年目を迎えた。

本プログラムは、入試を接点とするイベント的な一過性の出張講義と異なり、接続教育本来の教育効果を重視し、生徒の「学びの魅力の発見」「教科の枠を超えた学問の体験」「高等教育に触れる貴重な体験」「生徒から学生への円滑な移行」等の実現を目指すとともに、高大の教員間での教授法の共有などを目指している。

2011年度は、府内5校（東稜、乙訓、京都八幡、亀岡、伏見工業）を採択し、高等学校の正課授業などで実践した。

高校名		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
府立東稜(1年目)		10/21(金)	11/18(金)	11/25(金)	1/23～2/9 ポスターセッション	
府立乙訓(2年目)	グループA	6/7(火)	8/19(金)	9/24(土)	10/1(土)	2/7・2/9 発表会
	グループB			11/19(土)	-----	
	グループC		11/12(土)	-----		
	グループD		8/10(水)	8/20(土)	8/27(土)	
	グループE			8/22(月)	-----	
	グループF			8/27(月)	10/8(土)	
	グループG			8/22(月)	-----	
府立京都八幡(2年目)		11/8(火)	11/15(火)	11/29(火)	-----	
府立亀岡(3年目)		6/28(火)	9/13(火)	9/20(火)	11/1(火)	2/28 発表会
市立伏見工業(3年目)	2年生向	7/15(金)	-----	-----	2/8(水) 発表会	-----
	太陽光	10/5(水)	11/16(水)	1/11(水)		
	風力	6/10(金)	10/5(水)	11/25(金)		
	水力	7/1(金)	10/5(水)	11/11(金)		

- ◆東稜高校：地理歴史科（世界史・地理）—文明と環境
- ◆乙訓高校：スポーツ概論—「競技力向上に関する研究」「健康教育に関する研究」—
- ◆京都八幡：工芸（エバーサルクラフト）—ものづくりと心・人と人とをつなぐ「もの」—
- ◆亀岡高校：グローバルサイエンス（総合的な学習の時間）—亀岡の水環境とその調査—
- ◆伏見工業：創造研究Ⅲ—自然エネルギーの研究と地域での活用に向けた取り組み—

(2) 第9回高大連携教育フォーラム

高大連携教育フォーラムは、高大連携における「国内動向の情報共有と京都における取り組みの情報発信」を趣旨に開催し、2011年度で9回目を迎えた。

第9回高大連携教育フォーラム 2011年12月2日(金)9時30分～17時（於：キャンパスプラザ京都）

テーマ：「新学習指導要領が求める学力とは」

参加者：249名

【第1部】基調報告・シンポジウム 204名

【第2部】分科会1 計192名（分科会A；キャリア85名、分科会B；入試107名）

【第3部】分科会2 計141名（第1分科会；表現技法48名、第2分科会；数学33名、第3分科会；英語35名、第4分科会；理科25名）

【第1部】基調報告 「社会・経済の変遷と求められる人物像の変化」

報告者：桐村晋次（神奈川大学特別招聘教授）

シンポジウム 「新学習指導要領の背景にある学力観を探る～高大接続の観点から～」

シンポジスト：寺脇研（京都造形芸術大学 教授）

関目六左衛門（京都市立西京高等学校 校長）

田中明（キンシ正宗株式会社 取締役製造物流部長）

指定討論者：棕本洋（大学コンソーシアム京都高大連携推進室／立命館大学 教授）

コーディネーター：保坂芳男（大学コンソーシアム京都高大連携推進室長／立命館大学 教授）

【第2部】分科会A〈キャリア〉「キャリア教育で培われる力とは」

分科会B〈入試〉「多様化する入試方式は社会との接続（高大就接続）にどう影響するのか」

【第3部】第1分科会〈表現技法〉「対話や表現をデザインするカリキュラム」

第2分科会〈数学〉「数学的モデリングからのアプローチ」

第3分科会〈英語〉「基礎学力の育成をめざして～高大連携の可能性を考える～」

第4分科会〈理科〉「発表体験を通して得られるもの～高校段階における学会形式での研究発表体験～」

【2012年度開催日程】

・2012年12月7日（金）（於：キャンパスプラザ京都）

2. 高大接続事業（京都の大学「学び」フォーラム）

「京都の学びの魅力」を京都府、滋賀県に在住する高校生および保護者を主な対象者として積極的に伝えていくことを目的に開催。2002年度に開始し、ピーク時は全国6会場へ拡大した。

しかしながら、2006年12月に開始5カ年の中間総括を行ない、2007年度からは模擬講義などを実施するフォーラムとしては京滋・大阪・福知山・京都の4会場に絞り込み（高大連携教育事業の側面）、東京・名古屋において総合的に情報を発信する事業（共同広報事業の側面）を展開した。一方で、加盟校からの広報的側面の充実の要請に応え、「京都の学びの魅力」を共同広報・情報発信もおこなうこととなった。2008年度には、さらに工夫を重ね（大学コンソーシアム大阪への配慮など）、フォーラムは滋賀・福知山・京都会場の3会場とした。

2011年度からは、滋賀会場については、滋賀県内の大学（8大学）が相談ブースに特別参加することで、滋賀県の大学へ進学を希望する高校生のニーズに応えることが可能となった。また、福知山会場を単独に開催せず、京都会場に統合して開催することとした。同時に、京都府北部の高校生に配慮して、高校から京都までバスをチャーターし、14校計約600名の生徒・保護者がバスにて来場した。

さらに、京都会場については、例年10月最終土曜日に開催しているが、2011年度は、当該日が第26回国民文化祭・京都2011の開始日と重複するため、フォーラムの日程を移動させて実施した。

（1）京都の大学「学び」フォーラム2011開催結果

日程	地域	会場	参加大学数	講座数	今年度('11) 参加者数	参加 目標	前年度('10)参加者数
6/12(日)	滋賀	立命館大学 (BKC)	34 (滋賀8大学含む)	39	824人	600人	520人
10/15(土)	京都	大谷大学	28	47	2,265人	2,600人	1,821人

○企画

- ・模擬講義 ・体験型講座 ・大学相談ブース ・教えて先輩！-これが京都のキャンパスライフ
- ・入試対策講座 ・センター試験対策講座 ・数学講座「大学で失敗しないための数学」
- ・キャリアデザイン講座 ・保護者向け講座 ・高校教員対象講座
- ・キャンパスライフ紹介コーナー ・理工系ツアー（滋賀会場のみ）
- ・懸賞つきスタンプラリー企画 ・昼休み企画創作おどり披露（京都会場のみ）

(2) 広報展開

- 滋賀県 47 校／リーフレット受注数：14,600 部
- 京都市立高校 9 校／リーフレット受注数：3,300 部
- 大阪北摂地域高校 10 校／リーフレット受注数：1,950 部
- 京都府 95 校／リーフレット受注数：60,588 部

- 京都市立高校校長会出向説明・・・4月15日(月) 於：京都市立西京高等学校同窓会館
- 大阪市立校長会出向説明・・・5月10日(火) 於：大阪市立桜宮高校
- 滋賀県高等学校進路指導研究会総会出向説明・・・5月13日(金) 於：滋賀県庁新館大会議室
- 高校生新聞広告掲載・・・6月10日(金)
- ダイレクトメール（滋賀県一円の高校生）4,055 件

* * 2011 年度 新規広報展開

- 京都府立進路指導研究協議会常任委員会 出向説明・・・6月6日(月) 於：京都府立山城高校
- 中丹通学圏進路指導部長会 出向説明・・・6月13日(月) 於：京都府立福知山高校
- 口丹通学圏進路指導部長会 出向説明・・・6月13日(月) 於：京都府立須知高校
- 丹後通学圏進路指導部長会 出向説明・・・6月14日(火) 於：京都府立加悦谷高校
- 京都の私立大学・短期大学との入試研修会 出向説明・・・7月4日(月) 於：佛教大学朱雀キャンパス
- 京都市役所本庁舎・区役所・支所(全15カ所)にポスター、リーフレット、学びスタイル設置
- 京都市営地下鉄(全31駅)にポスター・学びスタイル設置
- 学びフォーラムホームページへのバナーリンク
協力：大谷大、京都学園大、京都産業大、京都橘大、同志社大、明治国際医療大、立命館大、龍谷大、京都市大学政策担当ページ
- 学びフォーラムホームページへのリンク
協力：京都精華大、京都文教大・京都文教短期大

【2012 年度開催日程】

- ・2012年6月10日(日) 滋賀会場（龍谷大学瀬田キャンパス）
- ・2012年10月27日(土) 京都会場（大谷大学）

3. 共同広報事業

本事業は、前述の京都の大学「学び」フォーラムに対し、全国の高校生などを対象とし「京都の大学の魅力」を発信していく場として、2008年度より独立した事業の形を取り運営を進めている。加盟大学・短大においても志願者・入学者確保は年々厳しさを増しているなかで、東京、名古屋、大阪における「京都ワンキャンパス」(※1)の取り組みや、その他地方都市での「京都の学び」を広報するために、大学コンソーシアム京都の「京都の大学情報コーナー」ブースを設置した。

また、パソコン、携帯電話が普及してIT環境が急速に整備されるなか、とりわけ広報対象者である全国の高校生の圧倒的多数が携帯端末を所持し、友人相互におけるメールをはじめとする通信活動や、携帯サイトを利用しての広範な情報活動が行われていること、パソコンを個人所有していない高校生は携帯端末を使用することに注目し、京都の大学（大学コンソーシアム京都）としてのモバイルサイトを展開した。

(※1) 京都ワンキャンパス（特徴：大学連合参加）

東京・名古屋・大阪会場の3会場に「京都エリア」を設定し、参加する加盟大学・短期大学が「京都エリア」内でブースを出し、他地域・他大学との差別化を図りながら効果的な共同広報・情報発信を展開している。また、参加大学・短期大学における経費負担についても、単独参加経費に比べ、かなりの経費削減を実現できている。

(1) 進学相談会への参加

東京、名古屋、大阪での「京都ワンキャンパス」の取り組みをすすめ、新潟、静岡、福岡、広島の大学フェア、その他地域（岡山、松山、熊本）の相談会を利用して全国への情報発信を行った。また、その他未広報地域への高校生への情報発信は、相談会への資料参加により集中的に行った。

○ブース参加

日程	開催都市	会場	参加形態	総来場者数(名)			実面談者数(名)		
				2011	昨年度比	2010	2011	昨年度比	2010
5月22日(日)	新潟	朱鷺メッセ	コンソーシアムブース	2,475	24%増	1,992	100	35%増	74
5月29日(日)	静岡	ツインメッセ静岡	コンソーシアムブース	3,866	40%増	2,759	125	15%増	108
6月8日(火)	熊本	ホテル日航熊本	コンソーシアムブース	569	1%増	562	33	31%減	48
7月3日(日)	大阪	グランキューブ大阪	京都ワンキャンパス	1822	21%減	2,302	95	16%減	114
7月9日(土)	東京	東京国際フォーラム	京都ワンキャンパス	6277	24%増	5,049	114	7%増	107
7月16日(土)	福岡	福岡国際センター	コンソーシアムブース	1728	21%減	2,196	98	31%減	143
7月17日(日)	広島	NTTクレドホール	コンソーシアムブース	1934	27%増	1,526	61	35%減	95
7月18日(月・祝)	岡山	岡山コンベンションセンター	コンソーシアムブース	825	20%減	1,035	21	16%減	25
7月24日(日)	名古屋	吹上ホール	京都ワンキャンパス	2204	14%増	1,934	122	7%減	131
9月22日(木)	松山	愛媛県県民文化会館 (ひめぎんホール)	コンソーシアムブース	254	74%減	998	15	57%減	35
計				21,954	7%増	20,353	784	10%減	880

* 出張者述べ32名(2010年度は同会場で延べ41名)

○資料参加

日程	企画名	開催都市	会場	総来場者数		
				2011	2010	2009
5月10日(火)	進学ガイダンス(大・短・専)	金沢	もてなしドーム	798	378	230
5月13日(金)	進学ガイダンス(大・短・専)	札幌	札幌パークホテル	929	961	1,491
5月31日(火)	進学説明会	北九州	ステーションホテル小倉	1,051	806	823
6月1日(水)	進学説明会	久留米	ハynesホテル久留米	276	261	238
6月3日(金)	進学説明会	宮崎	MRT micc	538	408	540
6月6日(月)	進学説明会	鹿児島	ジェイドガーデンパレス	335	409	355
6月7日(火)	進学説明会	佐賀	ビエンフォーレ 佐嘉神社記念館	77	142	238
6月8日(水)	進学相談会	和歌山	ホテルグランヴィア和歌山	569	651	1,064
6月9日(木)	進学説明会	長崎	ベストウェスタンプレミアホテル長崎	481	267	436
6月10日(金)	進学説明会	大分	トキハ会館	743	783	761
6月11日(土)	進学相談会	松江	くにびきメッセ 1階大展示場	987	1,152	1,125
6月11日(土)	進学ガイダンス(大)	横浜	横浜新都市ホール	2,201	2,005	2013
6月14日(火)	進学ガイダンス(大・短・専)	宜野湾	沖縄コンベンションセンター	1,445	539	905
6月18日(土)	進学相談会	岐阜	岐阜市文化センター	894	1,609	1,343
7月14日(木)	進学相談会	福島	エスバル福島	289	501	419
7月19日(火)	進学相談会	高松	ホテルニューフロンティア	130	671	667
7月20日(水)	進学相談会	徳島	ホテルクレメント徳島	280	630	644
8月22日(月)	進学相談会	浜松	アクティシティ浜松 コンgressセンター	967	1,185	1,280
8月31日(水)	進学相談会	姫路	ホテル日航姫路	910	707	930
9月24日(土)	進学相談会	津	ホテルグリーンパーク津	573	628	718
9月25日(日)	進学相談会	神戸	神戸サンボーホール	1103	1,158	1,284
9月25日(日)	進学相談会	奈良	なら100年会館	964	975	1,028
計				16,484	14,693	16,220

(2) 全国高校・予備校訪問

2009年度より、全国各地で開催される進学相談会に参加した際、その地方の主要な高等学校や予備校を訪問し、進路の先生に改めて京都の学びの魅力を宣伝している。また、全加盟校の基本情報や、単位互換制度などの財団事業を紹介した広報誌『学びスタイル』の活用ならびに進路指導室等への配架を依頼している。

【別紙 2011年度高校・予備校訪問参照】

(3) モバイルサイトを利用した共同広報

モバイルサイトでは、単位互換制度などの財団事業紹介、加盟校HP一覧、大学イベント・オープンキャンパス情報掲載にて、「京都の大学」の広報活動を行っている。モバイルサイトの更なる利用促進を図るため、新規にマイページ・大学情報交換掲示板（コミュニティ）『京のキャンパストーク』の機能を追加した。このサイトが高校生・保護者、高校教員の間での必須アイテムとすることを目指し、学びスタイルや広告紙、HPでのモバイルサイトの広報活動を行うと共に、学生祭典実行委員の協力のもと「京都の魅力を伝える」メールマガジンの作成・配信（月2回）を行っている。



【メールマガジン： 2010年10月1日より配信開始】

通算；第41号

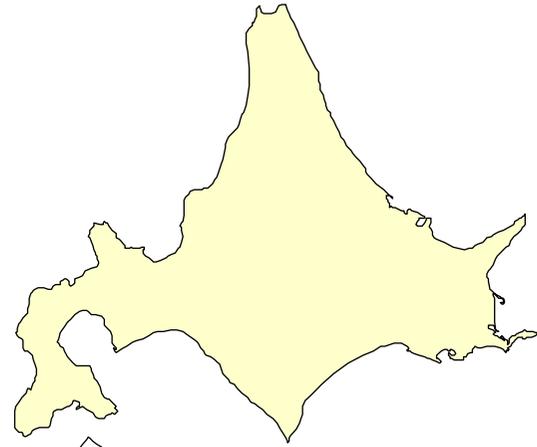
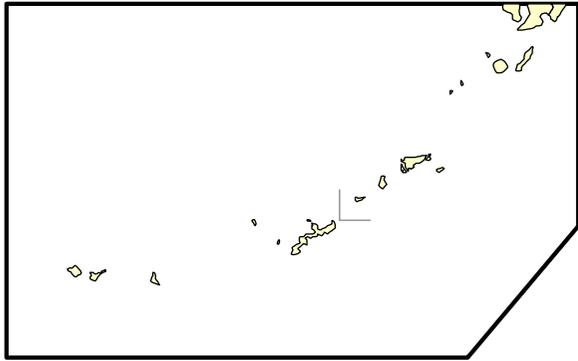
学生祭典実行委員からのヒアリングを基に、学生目線での大学紹介や京都紹介、受験対策や就職活動体験談等を中心に、月2回のペースで配信すると共に、大学のオープンキャンパスやイベント情報を臨時号として配信している。

2012年3月6日 現在

年月	総アクセス	メールマガジン会員登録者数
2010年4月～2011年3月	15,567件	計110名
2011年4月～2012年2月	13,802件	計159名

以上

2011年度 高校・予備校訪問



新潟明訓、新潟中央、新潟第一、
万代、新潟、新潟東、
代々木ゼミナール新潟校、
東進衛星予備校新潟駅前校・新潟
万代校・関屋校、
個別指導 Axis 新潟校・新潟駅前
口校、新潟学塾、Dr.関塾

代々木ゼミナール大阪校・大阪南
校、
東進衛星予備校京橋駅前校、
東京アカデミー大学 大検予備校、
関西個別指導学院住道教室

代々木ゼミナール岡山校、
東進衛星予備校岡山県庁通
校・岡山駅西口校、
岡山進研予備校

福岡大学付属若葉、西南学院、
修猷館、中村学園女子、城南、
福岡大学付属大濠、東福岡、
福岡、福岡中央、筑紫女学園、
福岡雙葉、春日、筑紫中央、
筑陽学園、筑紫丘

東進ハイスクール静岡校、秀英予備校静岡校、
浜松学芸、浜松開誠館、浜松北、浜松市立、
浜松海の星、浜松西、
代々木ゼミナール浜松校、河合塾浜松校、
東進衛星予備校浜松アクト校・浜松鍛冶街校、
明光義塾浜松駅南教室、佐鳴予備校浜松駅前校、
秀英予備校浜松校

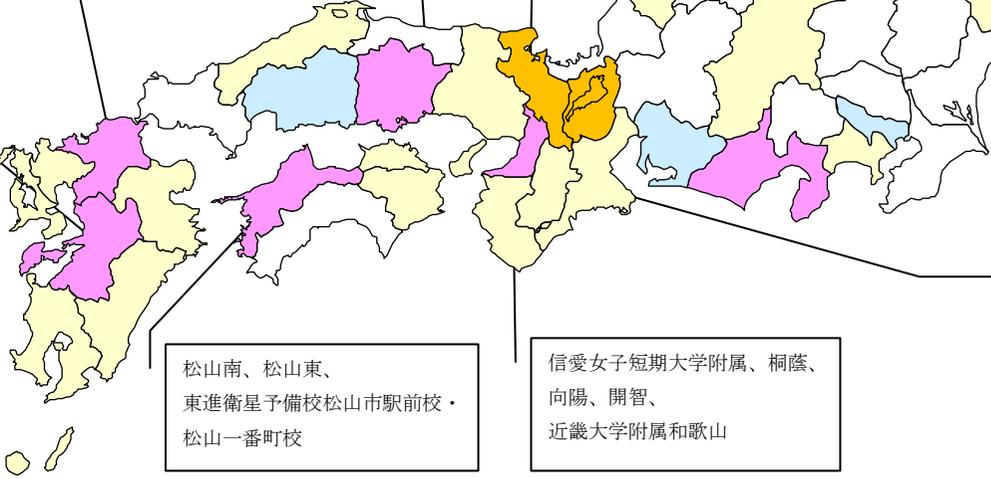
松阪、三重、
宇治山田、伊勢学園、
宇治山田商業、
皇學館

相談会参加・・・10 都市
資料参加・・・23 都市
高校・・・49 校
予備校・・・28 校

信愛女子短期大学附属、桐蔭、
向陽、開智、
近畿大学附属和歌山

松山南、松山東、
東進衛星予備校松山市駅前校・
松山一番町校

済々黌、熊本信愛女学
院、
第二、熊本マリスト学
園、
真和、熊本、



【高等教育研究推進事業部】

1. FD関係事業

月 日		催 し
2011	6/18(土)11:20	京都FD執行部塾(40名)
	9/17(土)、18(日)	新任教員合同研修A(42名)
	11/14(月)	京都FDer塾①(小) 入門編@池坊短期大学(立命/岡田先生 24名)
	12/12(月)	京都FDer塾②(小) 実践編@池坊短期大学(工織/内村先生 21名)
2012	1/21(土)	京都FDer塾③(大) オーストラリア国際シンポジウム@大谷大響流館 3F メディアホール(120名) 「オーストラリアにおけるIRを活用した教育改善の取組」 講師:杉本和弘准教授(東北大)、Prof. Richard James(メルボルン大)、Prof. Marnie Hughes-Warrington(モナッシュ大)、Mr. Straty Savvas(スインバーン工科大)
	1/22(日)	京都FDer塾④(大) 特別公開講座@キャンパスプラザ京都 2Fホール(11名) 「FDerのためのワークショップ～組織的なFDを実現するための効果的なアプローチを探る」 招聘:Prof. Richard James(メルボルン大)
	3/3(土)-4(日)	第17回FDフォーラム @京都産業大学 (ボストンから報告者迎える)
	3/10(土)-11(日)	新任教員合同研修B

第17回FDフォーラム

テーマ「大学におけるキャリア教育を考えるー企業が求める人材って、大学で育成しないとだめ?」

(第1日) 2012年3月3日(土) 13:00~19:00 @京都産業大学神山ホール

13:10 シンポジウム(14:50~休憩30分) 17:00 閉会挨拶 17:30 情報交換会

(第2日) 3月4日(日) 決定 10:00~15:30 @京都産業大学5号館、11号館 7/27下見

10:00 分科会 10・ミニシンポジウム4(12:00~1h 昼休み) 15:30 反省会

(参加者総数 1109名 / 前回第16回 947名)

(定員)	テーマカテゴリ	担当者
ミニシンポ 1 (150)	大学授業のパラダイムシフトを目指して	木野茂副委員長
ミニシンポ 2 (150)	看護系大学の卒業生に期待する能力と教育課程	遠藤俊子、河原宣子委員
ミニシンポ 3 (150)	初年次導入教育における専門的要素の位置づけ	坂井岳夫委員
ミニシンポ 4 (150)	初心者のためのFD入門	山口博明委員
分科会 1 (45)	多様化する高大連携の今と課題	村田淑子委員
分科会 2 (45)	ティーチング・ポートフォリオの組織的導入と活用	酒井博之委員
分科会 3 (45)	教養教育における科学リテラシー	葛城大介委員
分科会 4 (45)	災害対策と大学	遠藤俊子、河原宣子委員
分科会 5 (45)	保・幼・小の連携における保育者・教員養成のあり方を考える	長谷川岳史、山内清郎委員
分科会 6 (45)	教養としての言語教育(芸術系教育の中で)	高橋伸一委員
分科会 7 (45)	「発達障害を持つ学生への支援」について	藤松素子委員
分科会 8 (45)	学生への留学支援と国際交流に関する試み	Robert Kritzer 委員
分科会 9 (45)	「学生参加FD」	黒宮一太委員
分科会 10(45名)	連携して取り組む教育改善	国際連携PG 開発推進委

2. SD関係事業

(1) 大学職員共同研修事業

プログラム名	日程	参加	時間	主な対象	費用*非加盟
ビジネスマナー(基礎編)	3/23(水)、24(木)、 25(金)、6/10(金)	54	09:45	新任職員	7,300円 *12,300円
マーケティング	8/9(火)	45		17:15	勤続3年以上
リーダーシップ	8/10(水)	26	中堅職員以上		11,000円 *18,000円
交渉術	9/2(金)	48	中堅職員以上		11,000円 *18,000円
メンタルヘルス	9/6(木)	30	全職員		11,000円 *18,000円
合計		203			

(2) 大学アドミニストレータ研修プログラム

合宿:5/14日(土)～5/15日(日) 講義:5/21(土)～7/31(土) 毎週(土)14:00-17:10(2コマ)

プレゼンテーション・修了式:2011.9.10(土)・11(日)10:00-17:00 受講者18名全員修了

回	日程	テーマ	講師
合 宿	5/14	ワークショップ「アドミニカフェ」	福岡正蔵氏(京都精華大学学長室長)
	5/15	大学の使命と戦略	肥塚 浩氏(立命館大学経営学部・経営管理研究科教授)
2	5/21	大学教育論	江原武一氏(立命館大学教育開発推進機構教授)
3	5/28	大学組織論	佐々木利廣氏(京都産業大学経営学部教授)
4	6/4	大学の地域貢献と大学改革	大宮登氏(高崎経済大学副学長/地域政策学部教授)
5	6/11	大学のマーケティング	田中洋一氏(京都造形芸術大学事務局次長)
6	6/18	大学幹部職員の	中島克紀氏
		リーダーシップとコーチング	((社)日本能率協会シニアエキスパート/元立命経営管理研究科客員教授)
7	6/25	大学のリスクマネジメント	藤江俊彦氏(千葉商大政策情報学部・院政策情報学研究科教授)
8	7/2	学生の変容と大学:学生への 新たなサービスの提供と評価	山田礼子氏(同志社大学社会学部教授)
9	7/9	日本の大学における IR機能のあり方を探る	小湊卓夫氏(九州大学高等教育開発推進センター准教授)
10	7/16	大学改革と財政	垣尾和彦氏((学)享栄学園常務理事)
11	7/23	人的資源管理と職員の能力開発	山崎その氏(京都外国語大学学長事務室長)
12	7/30	大学教育改革のための大学経営論	吉武博通氏(筑波大学大学院教授・大学研究センター長)
13	9/10	～9/11 公開プレゼンテーション・修了式 (修了レポート提出期限～9/5)	

(3) 第9回SDフォーラム

SD分野で昨今関心の高まっているテーマを取り上げ、基調講演および分科会における事例報告や意見交換を通じて、SDに関する情報交流の場を提供することを目的とする。

(1)開催日:2011.10.23(日)10:00講演、13:00分科会、16:30交流会 (2)テーマ:「大学職員のキャリアデザイン」

(3)基調講演、6分科会(30名定員)を設置 (4)会場:キャンパスプラザ京都 (実参加数173名)

	テーマ	氏名	所属	コーディネータ	応募/定員
基調 講演	大学職員のキャリア形成を 大学運営に活かす	秦 敬治	愛媛大学教育企画室副室長 准教授/SPOD 研修講師	-	200/(185) 分科会が7

分科会 A	大学院での学びを活かす 職員の自律的キャリア形成と「教育支援力」強化について	高橋 真義	桜美林大学 大学院アドミニストレーション研究科教授	山崎その	30/30
B	大規模大学の先進事例	平野 誠	関西大学 総務局次長	岡本	30/30
C	中小規模大学の先進事例	山崎 学	大谷大学 総務部長	石原	31/30
D	大学職員の組織間キャリアー中途採用者をいかに活用するか	三輪 卓己	京都産業大学 准教授	肥塚	30/30
E	「先進的企業のケーススタディ 自律的キャリア開発と次世代経営幹部の育成」	六車 忠裕	日東電工株式会社	藤井	30/30
F	大学職員のキャリア形成を大学活性化に繋げる	倉部 史記	(株)アドミッションズオフィス	福岡	35/35

(4) ワークショップ型研修

知識を一方向的に伝達する従来型の研修では得られない、現場での問題解決の知識を OJT 的に学び、かつ大学間の人的ネットワークを形成する場の提供を目指して業務分野別に実施する。参加人数としては 7～8名のグループを 5～6 グループ作る。

	月日	テーマ	場所	ファシリテータ	参加
1	11/26(土)	人がつながれば、仕事が変わる	第1共研	西坂	9人
2	12/3(土)	大学ビジョンとの仕合わせな付き合い方	第1共研	岡田	9人
3	12/10(土)	問題解決、コンソーム課	第1共研	中山	10人
4	12/17(土)	職員による教育カイゼン研究	第1共研	村山	13人

(5) 『SDガイドブック』電子ブック化 2011年度より WEB 隔年更新(予定)

(6) 2011年度 SD 事業説明会(大学担当者向け)2011.2.14 15:00～ キャンパスプラザ京都 第2共研

3. 国際連携事業

(1) 短期留学プログラム開発 *2012年度プログラム広報説明会進行中

プログラム名	開講大学	派遣先・派遣日程	人数
ボストン・サマーセッション	昭和女子大学	昭和女子大学(ボストン)・8月15日～9月13日	6名
龍谷大学国際文化学部企画短期留学(オーストラリア・メルボルン)	龍谷大学	Deakin University English Language Institute(メルボルン)2月16日～3月18日	12名
国際文化交流～五感で学ぶオーストラリアのもてなし文化	池坊短期大学	Gordon Institute of TAFE(メルボルン)9月3日～9月17日	13名

(2) 教職員交流・研修プログラム開発

プログラム名	派遣先/実施場所	実施期間	人数
MUELC 職員対象海外研修プログラム(事務職員対象)	Monash University English Language Centre(メルボルン)	8月16日～9月10日	7名
Teaching & Learning Conference(教員対象)	COF(ボストン)	10月27日～10月28日	3名
	Deakin University(メルボルン)	11月2日～11月3日	2名

Shadowing Program (事務職員対象)	Deakin University	2月20日～2月24日 3月12日～3月16日	4名
アメリカの大学教育事情に関するワークショップ	キャンパスプラザ京都	7月15日～16日	30名
オーストラリアにおける高等教育の質保証に関する勉強会	キャンパスプラザ京都	7月19日	15名
国際シンポジウム(オーストラリア)	大谷大学メディアホール	1月22日	104名
国際シンポジウム(ボストン)	京都産業大学	3月4日	42名

(3) 調査・研究 海外の先進事例に関する報告

4. 留学生住宅支援事業

(1) 住宅支援機構事務局

会員9大学(市芸、京外、京教、京産、造形、府大、花大、佛大、龍谷)委員長校

(2) 住宅保証機構事務局 *残務

※2011年度末をもって総務・広報部に業務移管

5. 都市政策研究推進事業

(1) 若手研究者への研究助成事業

研究テーマ	所属大学	研究代表	採択額
都市空間における住民の集合行為的地域環境マネジメントシステムの構築	京都大学大学院	下村 智典	22万円
関西圏における東日本大震災遠隔地避難者の居住支援状況に関する調査研究	京都大学大学院	関川 華	25万円
長期に住み継がれ質の高い地域空間を形成しうる住宅の総合的質と地域住宅生産システムの研究	京都橋大学大学院	那須 慶子	25万円

(2) 第7回政策系大学・大学院研究交流大会「京都から発信する都市政策」

【日時・場所】2011年12月4日(日)10:00～19:30 キャンパスプラザ京都

【参加者数】410名 【発表数】77組(口頭50、パネル24、行政パネル展示3) 【受賞者】18名

【プログラム内容】口頭発表・パネル発表・学生企画・表彰式・懇親会

*学生企画講演者 水田哲生氏(公益財団法人 大学コンソーシアム京都 シンクタンク事業プロジェクト・マネージャー)

(3) 単位互換・京カレッジ科目「政策トピックス - 入門：都市政策一」の提供

・開講:同志社大学政策学部 2011 後期(水)5限(18:20-19:50) →毎週(水)荒川時差出勤

・受講 14名(単位互換 13+京カレッジ 1)→広報により受講者増目指す。(7月末チラシを京カレッジ後期募集配布と共に市役所等へ送付。)レポート(100点満点。各回講義担当者より結果を同大政策学部事務室へ送付)・単位認定:10回以上レポートが提出されているものを評価の対象とする。

(4) 市職員研修(京都市からの受託事業→当日対応:荒川・河野) ※9/1・9/9の2日間(終日)

「グループ活動力向上研修」 講師:真山達志(同志社大学政策学部長・総合研究科長)

6. 大学地域連携モデル創造支援事業

「大学のまち京都・学生のまち京都推進計画」に基づき、京都市と協力して、大学と地域が連携して行う取組に対し、助成金を交付する事業。大学にとっては実践的な教育・研究機会の確保による人材育成、地域にとっては学生の活力による地域活性化・地域課題解決を図ることを目的として取り組んだ。採択8件/応募15件

採択事業名	団体名【大学】
よう北野まつり	特定非営利活動法人 よう北野まつり 【佛教大学】
ものづくり・ことづくりルネッサンスプロジェクト	京都造形芸術大学 近代産業遺産アート再生プロジェクト「まか通V」
都ライト	都ライト実行委員会 【京都精華大学, 京都造形芸術大学, 立命館大学, 京都教育大学】
嵐山・セタ文化のまちづくり	嵐山商店街【京都嵯峨芸術大学】
自主防災の定着を目指して～子どもの防災の第一歩～	京都橘大学 救急救命研究会-TURF-
みんなで作った構口公園・“わんぱく広場” 化大作戦	梅津まちづくり委員会【立命館大学】
大宮防災と福祉のまちづくり推進プロジェクト	大宮防災と福祉のまちづくり応援隊 【佛教大学】
上賀茂神社観月祭における京造ねぶた計画と葵ねぶたワークショップ	京都造形芸術大学 芸術教養教育センター マンデイプロジェクト

7. 未来の京都創造研究事業

(1) シンクタンク事業運営委員会

委員長は京都市総合企画局長、副委員長は都市政策研究会委員長。委員は行政、学識者、経済人、NPO 関係者等

(2) 調査・研究

指定課題 1 「真のワーク・ライフ・バランス」実現のニーズ把握と推進方策について	
斎藤 真緒 立命館大学産業社会学部・准教授	家族介護者の仕事と介護が折り合う環境(ワーク・ケア・ライフ・バランス)の実現に向けたニーズ分析と支援策の課題
指定課題 2 京都市における「文化芸術や伝統を生かした地域まちづくり」について	
高島 知佐子 京都外国語大学外国語学部・講師	伝統芸能における市民参加型の活動に関する研究
自由課題 1	
波多野 佑美 京都大学大学院農学研究科・修士課程	京都市における食品リサイクルの経済・環境評価
自由課題 2	
水上 象吾 佛教大学社会学部・講師	路地の鉢植えのあふれだしによる市民の育む緑 ～緑視率と地域コミュニティ向上の検証～

7/13 第1回運営委員会開催(指定課題のテーマ決定等)

9/7 第2回運営委員会開催(研究者決定等)

12/22 第3回事業運営委員会開催(研究の中間報告と指導)

3/22 成果報告会・交流会開催

(3) 市民生活実感調査

京都市が実施する市民アンケートの一つである「市民生活実感調査」の分析を試行的に実施

以上

【学生交流事業部】

1. 京都学生祭典

1) 2011 年度 第 9 回京都学生祭典

主 催：京都学生祭典実行委員会

共 催：京都学生祭典組織委員会

〔京都府、京都市、京都商工会議所、社団法人京都経済同友会、
公益財団法人 大学コンソーシアム京都、京都学生祭典企画検討委員会代表〕

特別協力：平安神宮、京都駅ビル開発㈱、京都経営者協会、社団法人京都工業会

実 施 日：2011 年 10 月 9 日（日）

会 場：平安神宮・岡崎公園一帯

主な企画：JINGU Opening Parad／京炎 そでふれ！全国おどりコンテスト／

Dream orchestra、Kyoto Student Music Award（全国学生音楽コンテスト）／

SAIー芸術・ファッション×京イズムー／縁日／げんきっずスタジアム 2011／

KYO-SENSE 博／そでふれ the world～きて・みて・ふれて 京炎 そでふれ！～／

Grand Finale

企画内容：「深・京都学生祭典」をコンセプトに掲げ、6年ぶりに1日に凝縮しての開催。コンセプトには、来場者に京都学生祭典の魅力をもっと深く知ってもらい、心に深く刻まれ、よりいっそう京都に根づく祭りになって欲しいという、学生達の思いが込められている。音楽やおどりコンテストをはじめ、ファッションショー、オーケストラ、企業やNPO等の環境への先進的な取組みに関する展示、子供達が楽しく遊べる催し、縁日屋台他。

開催場所：平安神宮、岡崎公園一帯（開催中には、神宮道、二条通、冷泉通を交通規制）、岡崎グラウンド、岡崎グラウンド園路、岡崎都市公園、京都会館、京都市美術館前、京都府立図書館前、京都国立近代美術館前

2) 会議開催

(ア) 事務局会議

会議名：	第 2 回事務局会議	
日 時：	2011 年 5 月 24 日（火）13：00～15：00	
場 所：	キャンパスプラザ京都 5階 第 1 共同研究室	
議 題：	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各部署進捗報告 2. 第 8 回京都学生祭典 決算報告 3. 収入確定額について 4. 本祭におけるスナップ撮影の業務委託について 5. 本祭企画「そでふれ the world」について 6. 東日本大震災への対応について 7. 京都学生祭典実行委員会規約について 8. 代表者訪問について 9. その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都学生祭典 法人化検討準備委員会について ・ 第 1 回企画検討委員会の開催と議題について 	<p>【報告事項】</p> <p>【報告事項】</p> <p>【報告事項】</p> <p>【報告事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【依頼事項】</p> <p>【報告事項】</p>

会議名：	第3回事務局会議	
日時：	2011年8月18日(木) 13:00~15:00	
場所：	キャンパスプラザ京都 5階 第1共同研究室	
議題：	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各部署進捗報告 2. チャリティー企画について <ul style="list-style-type: none"> ・事前企画での取り組み ・本祭当日での取り組み 3. 第9回京都学生祭典 当日実施企画について 4. 自主警備計画について 5. 本祭当日の夜間警備業務にかかる委託について 6. 本祭における来場者数のカウント方法について 7. 代表者訪問について 8. 本祭における各企画へのご列席一覧 9. 個人情報取り扱いについて 10. 第10回京都学生祭典 準備会発足について 11. その他 <ul style="list-style-type: none"> ・京御学生祭典 法人化検討準備委員会について ・第2回企画検討委員会の開催と議題について 	<p>【報告事項】</p> <p>【報告事項】</p> <p>【報告事項】</p> <p>【報告事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p>
会議名：	第4回事務局会議	
日時：	2011年12月1日(木) 11:30~13:00	
場所：	キャンパスプラザ京都 5階 第1共同研究室	
議題：	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第9回京都学生祭典 開催報告について 2. 第9回京都学生祭典 決算見込みについて 3. 監査人の選出について 4. 第10回京都学生祭典 実行委員会の発足について 5. 第10回京都学生祭典 事業方針について 6. 第9回京都学生祭典 第3回企画委員会の開催と議題について 7. 第9回京都学生祭典 今後の実施企画について <ul style="list-style-type: none"> ・企業説明会の開催について ・京炎 そでふれ!おどり教室、第5回そでふれ感謝祭の開催について 	<p>【報告事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【報告事項】</p>
会議名：	第1回事務局会議 ※第10回京都学生祭典	
日時：	2012年2月8日(水) 10:00~12:00	
場所：	キャンパスプラザ京都 5階 第1共同研究室	
議題：	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員長・副委員長の選出について 2. 第9回京都学生祭典 決算報告について 3. 事業方針について 4. 予算案について 5. 本祭実施企画(案)について 6. 営業活動の方針について 7. 雨天時対応について 8. 業務委託とその選定方法について 9. 各部署進捗について 10. 京都学生祭典 法人化検討準備委員会について 11. 第1回企画検討委員会、組織委員会の開催と議題について 	<p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【報告事項】</p> <p>【報告事項】</p> <p>【協議事項】</p>

(イ)企画検討委員会

日 時：	2011年12月6日（火）10：00～12：00	
場 所：	キャンパスプラザ京都2階 ホール	
議 題：	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第9回京都学生祭典 開催報告について 2. 第9回京都学生祭典 決算見込みについて 3. 監査人の選出について 4. 第10回京都学生祭典 実行委員会の発足について 5. 第10回京都学生祭典 事業方針について 6. 第9回京都学生祭典 第3回組織委員会の開催について 7. 第9回京都学生祭典 今後の実施企画について <ul style="list-style-type: none"> ・企業説明会の開催について ・京炎 そでふれ！おどり教室の開催について 	<p>【報告事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【報告事項】</p> <p>【報告事項】</p>
会議名：	第1回企画検討委員会 ※第10回京都学生祭典	
日 時：	2012年2月16日（木）10：00～12：00	
場 所：	キャンパスプラザ京都2階 ホール	
議 題：	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員長・副委員長の選出について 2. 第9回京都学生祭典 決算報告について 3. 事業方針について 4. 予算案について 5. 本祭実施企画について 6. 営業活動の方針について 7. 雨天時対応について 8. 業務委託とその選定方法について 9. 第1回組織委員会の開催と議題について 10. 各部署進捗について 11. 京都学生祭典 法人化検討準備委員会について 12. 新入生歓迎期における広報協力をお願い 	<p>【協議事項】</p> <p>【報告事項】</p> <p>【報告事項】</p> <p>【依頼事項】</p>

(ウ)組織委員会

会議名：	第1回組織委員会	
日 時：	2011年6月2日（木）17：00～18：00	
場 所：	キャンパスプラザ京都5階 第1講義室	
議 題：	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員長・副委員長の選出について 2. 第8回京都学生祭典 決算について 3. 実行委員会 進捗報告 <ul style="list-style-type: none"> ・京都学生祭典 概要 ・実行委員数・おどり手数・担ぎ手数 ・各企画 団体獲得状況 ・収入確定額 ・掲載記事一覧 ・京炎 そでふれ！おどり披露、出前教室一覧 ・地域との連携一覧 4. 会場設営、一部運営業務 ならびに警備業務にかかる業務委託について 5. 東日本大震災への対応について 6. 京都学生祭典実行委員会規約について 	<p>【協議事項】</p> <p>【報告事項】</p> <p>【報告事項】</p> <p>【報告事項】</p> <p>【報告事項】</p> <p>【報告事項】</p> <p>【報告事項】</p> <p>【報告事項】</p> <p>【報告事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p> <p>【協議事項】</p>
会議名：	第2回組織委員会	

日 時：	2011年9月8日（木）11：00～12：00	
場 所：	キャンパスプラザ京都2階 ホール	
議 題：	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実行委員会 進捗報告 【報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 実行委員数・おどり手数・担ぎ手数 【報告事項】 ・ 各企画参加状況 【報告事項】 ・ 収入確定額 【報告事項】 ・ 掲載記事一覧 【報告事項】 ・ 京炎 そでふれ！おどり披露、出前教室一覧 【報告事項】 ・ 地域との連携一覧 【報告事項】 2. チャリティー企画について 【報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事前企画での取り組み 【報告事項】 ・ 本祭当日の取り組み 【報告事項】 3. 第9回京都学生祭典 当日実施企画について 【報告事項】 4. 本祭前日の夜間警備業務にかかる委託、自主警備計画について 【報告事項】 5. 本祭における各企画へのご列席について 【報告事項】 6. 第10回京都学生祭典 準備会発足について 【協議事項】 	
会議名：	第3回組織委員会	
日 時：	2011年12月7日（水）15：00～16：00	
場 所：	キャンパスプラザ京都2階 ホール	
議 題：	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第9回京都学生祭典 開催報告について 【報告事項】 2. 第9回京都学生祭典 決算見込みについて 【報告事項】 3. 第10回京都学生祭典 実行委員会の発足について 【協議事項】 4. 第10回京都学生祭典 事業方針について 【協議事項】 5. 第9回京都学生祭典 今後の実施企画について 【報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業説明会について ・ 京炎 そでふれ！おどり教室の開催について 	
会議名：	第1回組織委員会 ※第10回京都学生祭典	
日 時：	2012年2月23日（木）17：00～18：00	
場 所：	キャンパスプラザ京都2階 ホール	
議 題：	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員長・副委員長の選出について 【協議事項】 2. 第9回京都学生祭典 決算報告について 【協議事項】 3. 事業方針について 【協議事項】 4. 実行委員会進捗について 【報告事項】 5. 予算案について 【協議事項】 6. 本祭実施企画(案)について 【報告事項】 7. 雨天時対応について 【協議事項】 8. 業務委託とその選定方法について 【報告事項】 9. 京都学生祭典 法人化検討準備委員会について 【報告事項】 10. マネジメント塾について 【報告事項】 	

3) 開催結果

(ア)総来場者数

10月9日（日）平安神宮・岡崎公園一带 188,000人（延べ数）

<これまでの来場者数（延べ数）>

第1回 102,000人

第2回 11,000人（台風22号上陸のため全屋外企画中止）

- 第3回 128,000人
 第4回 174,000人（この年から2日間開催）
 第5回 215,500人（1日目に新風館を使用）
 第6回 224,000人（1日目に新風館、2日目にはみやこめッセを使用）
 第7回 227,000人（Grand Finaleに新選組リアン出演）
 第8回 203,500人（1日目が雨天にて縮小開催）

(イ) 実行委員・おどり手・担ぎ手数

実行委員数	48 大学 3 大学院 4 専修学校	756 名	(短期スタッフ含む)
おどり手	19 大学 2 専修学校	875 名	
担ぎ手	14 大学 2 専修学校	67 名	
	51 大学 3 大学院 7 専修学校	1,698 名	

(ウ) 実施プログラム

- (1) JINGU Opening Parade (参加団体 18 団体)
- (2) Kyoto Student Music Award (全国学生音楽コンテスト)
 (総エントリー数 137 組、二次予選通過 8 組)
 グランプリ SONIC BOOM【南山大学、昭和高校、音楽学校 MI JAPAN 名古屋校】
 2位 the 90s【同志社大学、京都橘大学、放送大学】
 3位 フレデリック【大阪大学】
 特別賞 スモールライト【甲陽音楽学院】
 ベストプレイヤー賞
 Vocalist 前田 慧 (the 90th)
 Guitarist 荒砂 圭邦 (ファジーロジック)
 Bassist 中矢 三四郎 (THE TOKYO)
 Keyboardist 永尾 剣一 (フレデリック)
 Drummer 二神 紗耶 (ツバクラメ)
- (3) 京炎 そでふれ！全国おどりコンテスト
 (総エントリー数 121 団体、約 2470 名出場)
 <京炎 そでふれ！部門>
 1位 京炎 そでふれ！輪舞曲 炎 (龍谷+京都ノートルダム女子大学)
 2位 京炎 そでふれ！京躍華 逢華 (京都薬科大学)
 3位 京炎 そでふれ！京小町 悠 (京都女子大学)
 審査員特別賞 京炎 そでふれ！大宮炎龍舞連 (一般団体 京都府)
 四竹賞 大阪市立大学チーム朱蘭～みかん～ (大阪市立大学)
 大阪市立大学チーム朱蘭～さくら～ (大阪市立大学)
 <ノンジャンル部門>
 1位 あでおとあで一じょ (一般団体 大阪府)
 2位 丹波篠山楽空間 (一般団体 兵庫県)

3位 Unpad Student ACE 2011 (パジャジャラン大学 インドネシア)
審査員特別賞B-TRIBE U-18&U-12 (一般団体 京都府)

- (4) 縁日
一般飲食ブース 38 団体
国際化ブース 8 団体
岡崎地域 2 団体
計 48 団体
- (5) 企業連携シリーズ げんきっずスタジアム 2011 (連携企業: 4 社)
(6) KYO-SENSE 博 (企業 5 社、学生 2 団体、行政 2 部署 計 9 団体)
(7) そでふれ the world ～きて・みて・ふれて 京炎 そでふれ!～ (計 14 団体)
(8) S A I ー芸術・ファッション×京イズムー (9 大学 1 専修学校 115 名)
(9) Dream Orchestra (25 大学 94 名)
(10) Grand Finale (参加団体 1 団体 その他)

(エ)メディア掲載

京都新聞 :10月10日(月)朝刊 1面
読売新聞 :10月10日(月)朝刊 34面
KBS 京都 :京都学生祭典特別番組 10月30日(日)19時から19時55分

4) 2012年度 第10回京都学生祭典 開催概要

開催日:2012年10月7日(日)

会場:平安神宮・岡崎公園一帯(予定)

開催コンセプト:『想いと未来の「糸」を紡ぐ』

記念すべき10周年を迎え、これまでの集大成の年であると同時に、次の未来を見据えた新たな始まりの年にする。いままで以上に年間を通して、さまざまな活動に取り組んでいくことで、京都学生祭典全体を充実させる。また、祭典に携わる多くの人々とより密度の濃い関係を構築していく中で、それぞれの想いを一つの共感という「糸」として、これからの京都学生祭典に繋がるように太く丈夫に紡いでいく。

2. 第14回京都国際学生映画祭

1) 第14回京都国際学生映画祭

開催期間・会場: ①2011年11月19日(土)～11月25日(金) 京都シネマ

②2011年11月26日(土) 京都府京都文化博物館

主催:公益財団法人 大学コンソーシアム京都

企画運営:第14回京都国際学生映画祭実行委員会

運営支援:京都国際学生映画祭企画検討委員会

助成:芸術文化振興基金

特別協力:京都シネマ、京都府京都文化博物館

連携:オーバーハウゼン国際短編映画祭、京都府高等学校芸術文化連盟放送専門部、
第23回東京学生映画祭

プログラム:

【コンペティション】

	総数	京都	短編	国内	海外	長編	国内	海外
入選 (昨年)	15 (13)	1 (1)	9 (6)	4 (4)	5 (2)	6 (7)	4 (4)	2 (3)
応募 (昨年)	247 (207)	34 (41)	145 (136)	85 (83)	60 (53)	102 (71)	86 (64)	16 (7)

※日本を含む 22 カ国より応募 (昨年 12 カ国)

【特別プログラム】

- ① 廣原暁凱旋上映『紙風船』（廣原暁監督作品）
 - ・第 12 回京都国際学生映画祭準グランプリ受賞
 - ・第 61 回ベルリン国際映画祭フォーラム部門・最年少監督として参加
- ② 関西学生映イズム
関西映像系大学・学部学生作品上映、トークショー 3 プログラム
- ③ “Listen” to Film
ゲスト：渡邊崇（作曲家／音楽プロデューサー）
- ④ KISFVF2010 グランプリ作品上映
短編：『Train of Thought』（Leo Bridle & Ben Thomas・イギリス）
長編：『Don't Be Afraid of the Dark Room』（Kuba Czekaj・ポーランド）
- ⑤ 第 23 回東京学生映画祭 GP 作品上映
『デリバリーファッションヘルス』（古地良子・東京造形大学映画研究会）
- ⑥ 最終審査員・四ノ宮浩作品上映
『神の子たち』他 2 本
- ⑦ 高校生作品上映
第 4 回春の高校放送フェスティバル in Kyoto より 7 作品
- ⑧ ワールドセレクションプログラム～“ある生”－“ある死”を探して～
ゲスト：中沢あき
協力：オーバーハウゼン国際短編映画祭
- ⑨ 学校では教えてくれない作家処世術 ～プリート・パルン氏に学ぶ～
ゲスト：松倉友二、大城愛香、原口甲斐
- ⑩ kara-S
入選監督、観客、実行委員同士の新しい出逢いの場を提供

2) 会議開催

会議名：	第 2 回企画検討委員会		
日時：	2011 年 6 月 30 日（水）18：00～20：00		
場所：	キャンパスプラザ京都 5 F 第 1 共同研究室		
議題：	1. 委員長・副委員長選出について 2. 前回企画検討委員会議事録確認 3. 第 14 回京都国際学生映画祭 各部署進捗報告 4. 第 14 回京都国際学生映画祭 (1) 特別企画・連携企画について ① KANSInteraCreators! (仮) ② 映画音楽特集 (仮) ③ kara-S 企画 (仮) (2) プレ企画について		【協議事項】 【協議事項】 【報告事項】 【協議事項】

	① KISFVF×京都文化博物館 名作セレクト上映 ② 日本学生映画祭 (3) 授賞式について ① 授賞式 ② クロージング上映「紙風船」 5. その他 (1) 次回企画検討委員会の実施について (2) その他
会議名：	第3回企画検討委員会
日時：	2011年10月14日(金) 18:00~20:00
場所：	キャンパスプラザ京都5F 第1共同研究室
議題：	1. 前回企画検討委員会議事録確認 【協議事項】 2. 第14回京都国際学生映画祭 各部署進捗報告 【報告事項】 3. 第14回京都国際学生映画祭 【協議事項】 (1) 特別企画・連携企画について ① 関西学生映像イズム ② 学校では教えてくれない作家処世術 ―ブリート・パルン氏に学ぶ― ③ 授賞式 ④ kara-S 企画 4. その他 (1) 次回企画検討委員会の実施について (2) その他
会議名：	第4回企画検討委員会
日時：	2012年2月14日(火) 18:00~20:00
場所：	キャンパスプラザ京都5F 第1共同研究室
議題：	1. 前回企画検討委員会議事録確認 【報告事項】 2. 第14回京都国際学生映画祭 活動報告 【報告事項】 3. 第15回京都国際学生映画祭 実行委員長・副実行委員長挨拶 【報告事項】 4. 第15回京都国際学生映画祭 コンペティション部門応募要項 【協議事項】 5. 次回企画検討委員会の実施について

3) 開催結果

(ア) 来場者数

11月19日~11月25日	516名(718名)
11月26日	53名(64名)
(合計)	569名(782名<2010年度>、645名<2009年度>)

(イ) 実行委員会

23名(10大学+1専修学校、昨年39名)

(ウ) 受賞作品

<グランプリ>

短編部門 『グレンマァの話』 佐久川満月 (沖縄・沖縄県立芸術大学)
 長編部門 『TWIST & BLOOD』 Kuba Czekaj
 (ポーランド・The Andrzej Wajda Master School of Film)

<審査員特別賞>

四ノ宮浩賞	『プレイバック・プレイボール』南翔也（東京・国士舘大学）
松倉友二賞	『ゴヤリーナとサンゴ礁』大城愛香（沖縄・沖縄県立芸術大学）
<実行委員賞>	
インパクト賞	『1000 grams』Tom Bewilogua（ドイツ・HFBK Hamburg）
フロンティア賞	『Growth』Florian Heinzen-Ziob （ドイツ・Academy of Media Arts Cologne）
<観客賞>	
短編部門	『Elli & Richard』Julia Bossert （ドイツ・The Academy of Media Arts Cologne）
長編部門	『激情とビードロ』山田慧伍（京都・京都造形芸術大学）

3. 京都学生芸術普及事業

(ア) 普及委員会（2 大学、7 名）

(イ) 主な活動

blog 他による芸術系大学作品展や所属学生の個展等に関する情報発信。

blog <http://artsb.exblog.jp/>（110 件:投稿、6,493 名:アクセス）

Twitter <http://twitter.com/#!/Artsbar2011>（223 名:フォロワー）

Facebook <http://ja-jp.facebook.com/ArtsBar2011>（54 名:いいね!）

※件数は今年度の累計

【総務・広報部】

1. 施設管理運営

- (1) 大学のまち交流センターの指定管理者
協定期間：2011年4月～2015年3月の4年間
責任ある運営体制に向けた整備（規程の整備、管理体制の見直し等）
- (2) キャンパスプラザ京都の管理運営
委託業者への業務指示および定例会の実施
建設後12年経過、施設保全に向けた中長期の計画策定、設備等修繕の実施
- (3) その他
節電の取り組み（夏期：7月～9月、冬期：12月～3月）※前年比5～12%減
正面玄関の禁煙の実施（2月1日から）

2. 広報事業

- (1) 財団資料の作成
公益財団法人 大学コンソーシアム京都の概要資料「Information2011」（日・英・中・台の4ヶ国語対応）の作成、「学びスタイル」中国語版の作成
上海における「京都の大学紹介セミナー」への参画
- (2) ホームページによる情報発信
デザイン全面リニューアル（8月）
役員等一覧の管理、来訪者一覧の追加等
3ヶ国語対応（英・中・韓）
- (3) 定期刊行物の発信
会報No.41（10月）、No.42（3月）の発刊

3. 管理運営・産官学連携事業

- (1) 「京都産学公連携機構」への参画（事務局：商工会議所）
- (2) 「京都ナノテク事業創成クラスター事業推進協議会」への参画（事務局：京都高度技術研究所）
- (3) 「ITコンソーシアム京都」への参画（事務局：京都府）
- (4) 「京都経営品質協議会」への参画（事務局：京都産業21）
- (5) 「京都試作産業推進会議」への参画（事務局：京都産業21）
- (6) 「京都創生推進フォーラム運営委員会」への参画（事務局：京都文化交流コンベンションビューロー）
- (7) 「京都産業21運営会議」への参画（事務局：京都産業21）

- (8) 「人づくり 21 世紀委員会」 への参画 (事務局：京都市)
- (9) 「京都市ベンチャービジネスクラブ」 への参画 (事務局：京都市)
- (10) 「京都・観光文化検定試験検定委員会」 への参画 (事務局：商工会議所)
- (11) 「芸術系六大学懇談会」 への参画 (事務局：京都市立芸術大学ほか)
- (12) 「京都高度技術研究所」 への参画 (事務局：京都高度技術研究所)
- (13) 「きょうと食育ネットワーク」 への参画 (事務局：京都府)
- (14) 「古典の日推進委員会」 への参画 (事務局：商工会議所)
- (15) 「京都産業エコ推進機構」 への参画 (事務局：京都府)
- (16) 「KYOTO 地球環境の殿堂選考委員会」 への参画 (事務局：京都府)
- (17) 「KYO の海外人材活用推進協議会」 への参画 (事務局：京都府)
- (18) 「KYOTO Cross Media Experience 実行委員会」 への参画 (事務局：京都府ほか)
- (19) 「国民文化祭京都府実行委員会」 への参画 (事務局：京都府)
- (20) 「国民文化祭京都市実行委員会」 への参画 (事務局：京都市)
- (21) 「京都文化ベンチャーコンペティション」 への参画 (事務局：京都府)
- (22) 「京都創造者大賞」 への参画 (事務局：商工会議所)
- (23) 「京都府アートフリーマーケット実行委員会」 への参画 (事務局：京都府)
- (24) 「京の七夕実行委員会」 への参画 (事務局：京都市)
- (25) 「京都大学 I C T イノベーション」 への参画 (事務局：京都大学)
- (26) 「歴史都市・京都から学ぶジュニア文化検定」 への参画 (事務局：京都市)
- (27) 「明日の京都文化遺産プラットフォーム」 への参画 (事務局：立命館大学)
- (28) 「地域公共人材開発機構」 への参画 (事務局：龍谷大学)
- (29) 「京都未来を担う人づくり推進事業協議会」 への参画 (事務局：地域公共人材開発機構)
- (30) 「京都市青少年科学センターあり方検討専門家会議」 への参画 (事務局：京都市)
- (31) 「京都文化交流コンベンションビューロー」 への参画 (事務局：京都文化交流コンベンションビューロー)
- (32) 「京都府省エネ・節電対策連絡調整会議」 への参画 (事務局：京都府)
- (33) 「京都府留学生交流推進連絡会議」 への参画 (事務局：京都府)
- (34) 「京都市・乙訓地域公立高等学校教育制度に係る懇談会」 への参画 (事務局：京都府)
- (35) 「大学・地域連携推進会議」 への参画 (事務局：京都府)
- (36) 「京都式生活・就労一体型支援プラットフォーム」 への参画 (事務局：京都府)
- (37) 「京都学生人間力大賞」 への参画 (事務局：京都青年会議所)

4. 全国大学コンソーシアム協議会事務局運営

(1) 第8回 全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムの開催・運営

- ① 会 場： 熊本学園大学
- ② 日 時： 2011年9月10日（土）、11日（日）
- ③ 参加者数： 366名（実数）
- ④ テー マ： 「地域新時代における大学の社会貢献」
- ⑤ プログラム： 次頁参照

(2) フォーラム開催の予定

- ① 第9回 会場：相模女子大学 2012年9月1日（土）、2日（日）
- ② 第10回 会場：同志社大学 2013年9月14日（土）、15日（日）

(3) 協議会運営委員会の運営

- 第1回 2011年4月21日 書面会議
- 第2回 2011年6月11日 キャンパスプラザ京都 開催
- 第3回 2011年7月22日 書面会議
- 第4回 2011年9月11日 熊本学園大学 開催
- 第5回 2012年2月18日 相模女子大学 開催

(4) 協議会の組織管理と経理処理

① 会員管理（2012年3月現在）

- 会員組織数 : 48 コンソーシアム
- 加盟大学数 : 601 大学
- 加盟短期大学数 : 139 大学
- 各種学校数 : 48 校
- 行政 : 86 団体
- 企業・NPO他 : 92 団体
- 会員学生数 : 約 211 万人
- 事務局職員数 : 268 人

② 経理業務

- 研究交流フォーラムの参加費、開催費用などの会計業務
- 決算業務

(5) その他

第1回台日大学学長フォーラムへの参画

- ① 会 場： 淡江大学（台湾）
- ② 日 時： 2011年12月19日（月）
- ③ テー マ： 「大学が直面する新たな趨勢とその機会」

《第8回 全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム プログラム》

日付	時間	内容	講演者			
9月10日(土) (1日目)	11:00~17:10	ポスターセッション：熊本学園大学 14号館				
	11:00~13:00	受付（ポスターセッション）				
	13:00~13:05	主催者挨拶	全国大学コンソーシアム協議会代表幹事 八田 英二 氏 (公益財団法人 大学コンソーシアム京都 理事長・同志社大学長)			
	13:05~13:10	開催地挨拶	高等教育コンソーシアム熊本会長 谷口 功 氏 (熊本大学長)			
	13:10~13:15		熊本学園大学長 岡本 恵也 氏			
	13:15~13:20	来賓挨拶	熊本県知事 蒲島 郁夫 氏			
	13:20~14:00	基調講演	一般財団法人化学及血清療法研究所理事長 船津 昭信 氏			
	14:00~15:40 (休憩10分)	シンポジウム (100分)	自治体：幸山 政史 氏 熊本市長			
			自治体：村田 信一 氏 熊本県副知事			
			大学関係者：潮谷 義子 氏 長崎国際大学長 前熊本県知事			
			産業界：船津 昭信 氏 一般財団法人化学及血清療法研究所理事長			
					コーディネータ 高等教育コンソーシアム熊本会長 谷口 功 氏 (熊本大学長)	
	15:50~16:10	文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室長 樋口 聡 氏				
	16:10~16:25	全国大学コンソーシアム協議会運営委員会報告（決算報告、会費徴収など）				
16:25~17:10	ポスターセッション（コアタイム）					
17:10~19:10 (移動15分)	分科会 (120分) Aセッション	①地域を支える学生の力 (高等教育コンソーシアム熊本)	②大学コンソーシアム サテライトキャンパスの活用 (ネットワーク大学コンソーシアム岐阜)	③コンソーシアムの組織運営 (大学コンソーシアム石川)		
19:25~20:55	情報交換会 (90分)	熊本学園大学 学生食堂				
9月11日(日) (2日目)	時間	内容	講演者			
10:00~12:00	分科会 (120分) Bセッション	④大学間連携によって進める FD・SDの実効化 (教育ネットワーク中国)	⑤環境政策と地域貢献 (学術・文化・産業ネットワーク多摩)	⑥eラーニングの可能性 (大学コンソーシアム京都)		

5. 勤労学生援助会事務局運営

- (1) 理事会・総会の開催
2011年 11月4日 開催
- (2) 勤労学生表彰・奨学金贈呈者選考委員会の開催
2012年 2月14日 開催
- (3) 勤労学生表彰・奨学金贈呈式の開催
2012年 3月2日 開催

6. 法人組織運営

(1) 理事会

第1回	2011年	6月18日	開催
第2回	2011年	11月26日	開催
第3回	2012年	1月28日	開催
第4回	2012年	3月24日	開催

(2) 評議員会

第1回	2011年	6月18日	開催
第2回	2011年	11月26日	開催
第3回	2012年	3月24日	開催(書面)

(3) 評議員選任委員会

第1回	2011年	6月15日	開催
-----	-------	-------	----

(4) 加盟大学・短期大学の学生数(過去5年間)

2007(平成19)年度	169,197名	(前年比	885名増)
2008(平成20)年度	169,550名	(前年比	353名増)
2009(平成21)年度	168,984名	(前年比	556名減)
2010(平成22)年度	169,426名	(前年比	442名増)
2011(平成23)年度	169,139名	(前年比	287名減)
(各年5月1日調べ)			

(5) 財団訪問件数(4~3月来訪分) 合計 43件

	教育機関	行政機関・NPO	その他
国内	17	8	1
海外	17	0	0
合計	34	8	1

(6) 財団後援・共催件数(4~3月承認分) 合計 42件

	教育機関	行政機関・NPO	その他
後援	9	11	20
協賛	0	0	1
共催	0	1	0
合計	9	12	21

2011年度理事会・評議員会・評議員選任委員会開催状況

(1) 理事会

開催区分	開催年月日	案 件	結果
第1回	2011年 6月18日	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 副理事長の選任について 2. 評議員選任委員の辞任・選任について 3. 2010（平成22）年度大学コンソーシアム京都事業報告及び決算について 4. 専門職員規則変更について 5. 臨時職員（アルバイト職員）規則変更について 6. 賛助会員の退会について <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 評議員の辞任・選任について 2. 理事・幹事の辞任・選任について 3. 2011（平成23）年度公益財団法人 大学コンソーシアム京都事業進捗状況について 4. 第9回京都学生祭典予算における大学の分担金について 	承認・ 了承
第2回	2011年 11月26日	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第2回評議員会の開催について 2. 加盟大学の退会について <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2010（平成22）年度公益財団法人 大学コンソーシアム京都決算の修正について 2. 2011（平成23）年度公益財団法人 大学コンソーシアム京都事業進捗状況について 3. 2011年度理事会開催日程について 	承認・ 了承
第3回	2012年 1月28日	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2010（平成22）年度公益財団法人 大学コンソーシアム京都補正予算について 2. 新設大学の加盟について 3. 専門職員規則の改正について 4. 臨時職員（アルバイト職員）規則の改正について 5. 会計規程・同細則の改正について <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2011（平成23）年度公益財団法人 大学コンソーシアム京都事業進捗状況について 2. 第4回理事会開催日程について 	承認・ 了承
第4回	2012年 3月24日	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2011年度第3回評議員会の開催について 2. 2012年度評議員会の開催について 3. 2012（平成24）年度公益財団法人 大学コンソーシアム事業計画・予算について 4. 会員資格の変更について 5. 評議員選任委員の再任について 	承認・ 了承

		6. 運営委員の辞任・選任について 【報告事項】 1. 理事の辞任について 2. 評議員の辞任について 3. 事業進捗状況について 4. 各種委員会等の設置について 5. 2012年度理事会開催日程について	
--	--	--	--

(2) 評議員会

開催区分	開催年月日	案 件	結 果
第1回	2011年 6月18日	【審議事項】 1. 理事・幹事の辞任・選任について 2. 2010(平成22)年度大学コンソーシアム京都事業報告及び決算について 【報告事項】 1. 評議員の辞任・選任について 2. 賛助会員の退会について	承認・ 了承
第2回	2011年 11月26日	【報告事項】 1. 加盟大学の退会について 2. 2011(平成23)年度公益財団法人 大学コンソーシアム京都決算の修正について 3. 2011年度評議員会開催日程について	承認・ 了承
第3回 (書面)	2012年 3月24日	【審議事項】 1. 評議員選任委員の再任について 2. 議長・副議長の再任について 3. 会員資格の変更について 【報告事項】 1. 理事の辞任について 2. 評議員の辞任について 3. 2012(平成24)年度公益財団法人 大学コンソーシアム京都事業計画・予算について 4. 2012年度評議員会開催日程について 5. 2011(平成23)年度公益財団法人 大学コンソーシアム京都補正予算について 6. 新規加盟大学について	承認・ 了承

(3) 評議員選任委員会

開催区分	開催年月日	案 件	結 果
第1回	2011年 6月15日	【審議事項】 1. 評議員の辞任・選任について	承認・ 了承

以 上